

ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

—— 地域で活発な活動団体を紹介します! ——



第37号
令和6年6月発行

清流の国ぎふ

岐阜県環境生活部県民生活課
ぎふ地域の絆づくり支援センター
〒500-8570
岐阜市数田南2-1-1(県庁9階)
電話 058-272-8199

45 中津西まちづくり協議会 (中津川市)

活動地域:中津川市 活動拠点:「西まちづくり事務所」 会長:原 善治

地区の概要

中津川市は、岐阜県の東南端に位置し、木曾山脈と三河高原に囲まれ、中央を木曾川が流れる自然豊かな地域である。また、かつては東山道、中山道、飛騨街道の交通の要衝として栄えました。

現在は、リニア中央新幹線の岐阜県駅と中部総合車両基地が完成予定で、リニアを活かした、住み続けたいまちを目指している。

中津西地区は、手賀野及び駒場等の全17自治会

【地区データ】令和6年4月1日現在
人口:11,377人 世帯数:5,330世帯

設立までの経緯

設立:令和4年7月

組織:「住民福祉部会」「安全安心部会」「文化スポーツ教育部会」「総務部会」の4部会で構成。

経緯:平成27年から区長会で地域づくり組織を検討。

令和2年8月広報紙「私たちの西地域」創刊。

令和3年4月「西まちづくり事務所」開設。

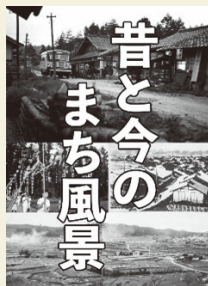
令和4年に、住みたい、住み続けたいと思えるような「支えあいのあるまち」を作る活動を目的としてまちづくり協議会を設立。

活動事例

昔と今のまち風景

昔の風景や活動の写真を展示して、地域での多世代交流のきっかけづくりを行っている。

地域の文化祭では「昔と今のまち風景」の写真を展示したり説明付きの額入り写真の貸出しをした



展示会の様子



昔の風景:大平バス停



昔の風景:ギオンパ

り、ホームページでの写真公開を行っている。

地域住民が保管していた写真や中津川市役所が所有しているデジタルアーカイブを印刷して、展示公開することで多世代間でのコミュニケーションが深まっている。また、地域のサロンでの展示においては、高齢者の皆さんに喜んでもらっている。

ギオンパは、昔は男の子だけのお祭りだったのよ。



今は、みんなで参加できるよ。実行委員会も参加したいな。



地域版広報紙「私たちの西地域」

中津西地区における広報紙「私たちの西地域」を現在年間4回発行している。この地域の環境問題、多世代交流、防犯・防災などの情報や各種アンケート結果や地域のイベント報告などを発信している。

アンケートは、まちづくりに関する事案など、これからのまちづくりの課題や思いをしっかりと数値化して地域住民にフィードバックしている。



女夫岩祭りでの獅子舞



西ヶ丘区 どんど焼き

「今のまち風景のコーナー」では、子どもたちが大人になった時、過去を振り返り将来的にも「多世代交流」が続くことを目的に、現在の地域の風景や活動の写真を継続的に掲載している。



ギオンパジャンボリー

「多世代交流」の意義 「交流」で“知っている関係”ができる

- ・安心感 信頼
- ・困りごと相談できる
- ・お互いの理解と協力が進む
- ・今までとは違う情報が得られる
- ・「交流」で“経験”と“情報”が広がる
- ・継続する力や新しい取組みにもつながる



ウォーキングマップづくり

「あなたなら、どのように歩きますか？」

文化スポーツ教育部会では、地域住民向けに「中津西地区のいろいろな魅力」、「もっと地域を知ろう」をキーワードにウォーキングマップを作成している。



3つ折りのウォーキングマップ

また、西地区区長会と中京学院大学との域学連携(地域と大学の連携)を支援して学生ならではの目線で作成したウォーキングマップを公開している。

各地区のサロンにおいては、これらのマップコースをもとにウォーキングによる多世代交流を実施しており、参加者からは「地元の人が気づかないイメージで作成されていて、大変おもしろい」と好評を得ている。

ホームページには、西まち歩き旅編、神社巡り編、中津西によろこ編のほか、災害対策用の避難ウォーキングマップ編があり、目的に合わせて活用されている。



ウォーキングマップ
ご縁結びコース



ウォーキングコース(根の上高原)

「より場・ごはん場 ほっかほか」

子ども食堂として、地域の子どもと大人と一緒に昼ご飯を食べるイベントである。



中津商業高校生のイラスト

みんなで一緒にカレーライス

中津商業高校との域学連携事業として生徒さんが描いてくれた「美味しく食べる姿」などのイラストへの投票やゲームなどを盛り込み、家族や友だち、近所の人とお話ししながらの世代を超えて交流のできる楽しい食事が開催されている。

環境対策活動

「ゴミ出しルールを守り、リサイクルや物を大事にしてゴミを減らす」を掲げて、環境学習会の開催やポスター・パンフレットを配布している。

- 屋外用ごみ減量ポスターの作成(区長会連携事業)
- ゴミ出しルールの6か国語対応版パンフレットをラミネート加工して配付



環境学習会の様子



多言語表記パンフレット
(中津川市作成)

他にも、子どもの防災イベント、夏休み大人と子どもの作品展、ドローンを使用した町風景などアイデア溢れた事業を企画し、地域のつながりを築こうとしている。

取材を終えて

中津西まちづくり協議会は、「自らのまちを自ら守っていく」という意識で、自治会や地域の有志の方が集まり、アンケートや各種会議を実施して、地域の課題の抽出と解決策の検討を行っている。今後は、「地域を応援していく人のつながり」を大切に、相談ができる場所づくりを行いたいとの熱い思いをお伺いすることが出来ました。

関係者の皆様、取材にご協力頂き、ありがとうございました。

ぎふ地域の絆づくり支援センターからのお知らせ

住民の皆さんによる地域づくりを応援しています。地域が抱える課題の解決に向けて取り組んでいる団体に対し、指導・助言などを行うアドバイザーなどを派遣しています。

地域の課題解決応援事業

- 例えば…
- 高齢者の見守り活動を行いたい
 - まちづくり活動を活発にしたい
 - 地域で防災について学びたい
 - 地域づくりワークショップを開きたい

